

事務事業マネジメントシート(平成28年度実績と平成29年度計画)

平成29年12月15日更新

事務事業名		保育所整備助成事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	2	福祉の健康			所属部	健康福祉部	課長名	三苫 幸喜
	施策	4	子育て支援の充実			所属課	子育て支援課	担当者名	栗木 清智
	施策の柱	16	子育てと仕事の両立支援			所属班	子ども保育班	(内線)	2312
予算科目	会計一般	款3	項2	目3	事業連番11449	根拠法令	保育所等整備交付金		成果優先度評価結果 : ⑥ コスト削減優先度評価結果 : ②
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 28年度で終了 <input type="checkbox"/> 28年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 25 ~ 30 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	待機児童解消のための保育所等の創設や老朽改築による保育環境整備などの施設整備に要する費用の一部を補助することにより、子どもを安心して育てることが出来るような体制整備を行う。 補助割合：国2/3、市1/12 (平成28年度待機児童加速化プランに参加のため。)
【業務の流れ】	①施設整備計画の確認 ②県事前協議 ③県補助金申請 ④交付決定 ⑤工事着工～竣工 ⑥竣工確認 ⑦実績報告 ⑧補助金請求～支払い
【主な予算費目】	補助金
【意見や要望】	待機を余儀なくされている保護者や新たに入所を申し込む保護者からは、保育所整備の要望がある。議会からも早急な待機児童対策が要望されている。 合志市認可保育連盟からは、定員増へ出来る限りの協力をすると申し入れがある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 28年度実績(28年度に行った主な活動) (DO)	六華保育園 建て替え10人増 かえでの森こども園 建て替え30人増 百合ヶ丘保育園 第2園新設90人増 計130人増	29年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN) 待機児童対策の一つとして、保育所等の施設整備に対し、保育所等整備交付金を活用して施設整備費補助を行う。 かずみ保育園が整備予定。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	ア:施設整備により定員増を行なう保育所等	(単位) 園 予算の主な増減の理由 保育施設整備予定数の減による補助金の減額。
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	施設整備を行なう事業者	(単位) 園 ア:施設整備を希望する保育所等
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	定員増できるよう施設を整備する	(単位) 園 ア:施設整備できた保育所数
*③成果指標設定の理由と29年度目標値設定の根拠 施設整備により、児童の健全育成ができる。また、保護者は安心して仕事ができる。		総トータルコスト 全体計画 ～30年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	26年度 実績(決算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	28年度 実績(決算)	29年度 目標(当初予算)	30年度 予定	見込	見込
① 活動指標	ア 園		1	1	3	3	1	0		
	イ									
② 対象指標	ア 園		1	1	3	3	1	0		
	イ									
③ 成果指標	ア 園		1	1	3	3	0	0		
	イ									
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円		30,062	391,154		157,105	179,032	
		都道府県支出金	千円	206,990						
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A) 事業費計	一般財源	千円	20,283	15,031	48,893		19,638	22,379	
		(A) 事業費計	千円	227,273	45,093	440,047	0	176,743	201,411	
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	
		(B) 人件費計	千円	1,513	1,596	1,593	1,793	1,992	1,992	
トータルコスト(A)+(B)	千円	228,786	46,689	441,640	1,793	178,735	203,403			

事務事業名	保育所整備助成事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	-----------	-----	-------	-----	--------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は28年度の事後評価、ただし複数年度事業は28年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①28年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 熊本地震等の事由により、工事に遅れが出ている。六華保育園は新園の4月開園が間に合った。しかし、かえでの森保育園は旧園で、百合ヶ丘保育園は白百合保育園の空きスペースでの受け入れとなっている。 全園、次年度に事業完了となるため、補助金については、翌年度へ繰越。
	②29年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 施設整備について事前協議を済ませているため、目標は達成するものと見込まれる。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 保育所の協力を得ながら最大限の施設整備を行なっている。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業がない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 施設整備のほかに家庭的保育など空き施設等を利用した保育サービスもあるが、施設整備については国が定めた基準があるため、削減余地はない。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最低限の人員のため削減の余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市町村は、児童の保育に欠けるところがある場合においては、保護者からの申込みがあったときは、それらの児童を保育所において保育しなければならない。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市町村は、児童の保育に欠けるところがある場合においては、保護者からの申込みがあったときは、それらの児童を保育所において保育しなければならない。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

熊本地震と想定外の事柄が重なり工期が大幅に遅れている。しかし、1園については、4月の開園に間に合った。残りの2園においても、空きスペース等を活用し園児の受け入れを行っている。待機児童の解消に効果がでている。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持		○																		
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					